

なつやすみ、美術館に行こう！

日本画の技法、垂らし込みを使って、絵を描いてみよう！

「垂らし込み（たらしこみ）」とは、水分を多く含んだ色に、別の色を垂らし（流し）込み、そのにじみ具合を利用して、絵を表現する方法です。例えば墨色に金色を垂らし込むと中央は金色に、縁には墨色が残ります。この描き方は江戸時代に琳派^{りんぱ}の画家たちが多く用い、清方の作品にも見るすることができます。

この古来の表現方法を体験してみませんか。当日は小色紙（縦 21×横 18 cm）に、鉛筆で下描きをして、どの部分に垂らし込みの表現を使うか決めます。日本画材（主に筆、角顔彩、墨）等を使って絵を描き、その部分に水分を多く用いた色を塗って、乾かないうちに別の色を垂らし込みます。色がにじみ、独特の彩りになります。

事前に、描きたいものを自由に考え、当日はそのスケッチや写真、下描きをご持参ください。9月20日（火）～26日（月）まで、参加した皆さんの作品を鎌倉駅地下道ギャラリーに展示いたします。

日 時： 令和4年(2022)

7月28日（木）・29日（金） 午前9時30分～11時30分

会 場： 鎌倉市鏑木清方記念美術館

対 象： 小・中学生、高校生

料 金： 参加者1名様につき500円（画材は美術館で用意いたします。）

定 員： 各日6名様（予約制 お申込： 7月2日（金）朝9時からお電話と当館窓口にて受付）

☎：0467-23-6405

主 催： 公益財団法人鎌倉市芸術文化新興財団（鎌倉市鏑木清方記念美術館指定管理者）

〔申し込み・問い合わせ先〕 鎌倉市鏑木清方記念美術館 電話 0467-23-6405

「夏休み親子鑑賞」

下記の期間中、小・中学生と同伴者の方すべての入館料が無料となります！

また、小・中学生を対象にした解説書を配布いたします。

期 間： 令和4年(2022) 7月2日（金）～9月11日（日）

毎週月曜日（7月18日（月・祝）は開館）、7月19日、8月9日、10日

対 象： 小・中学生と同伴者の方すべて。

料 金： 無料